

2015年3月9日（月）宗教行事「映画上映会」のおしらせ

わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。
それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。

（エレミヤ書 29:11）

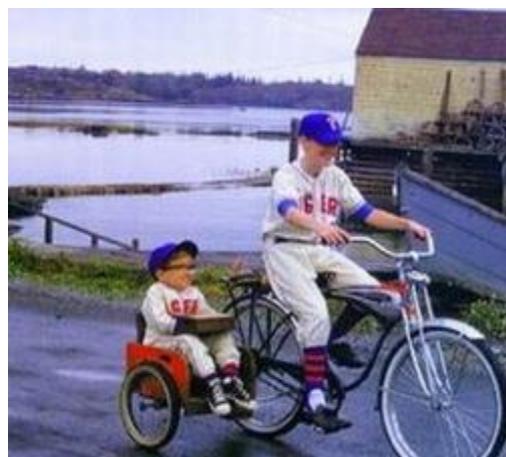
サイモン・バーチ

SIMON BIRCH

サイモン・バーチは、モルキオ症候群という病気のため、12歳になっても身長が96センチしかない少年でした。

しかし、そのことをハンディとは考えないサイモンは、「自分がこのような体で生まれたのは必ず理由がある。自分は神様の計画を遂行するための道具なのだ」と信じて、それを糧に生きていました。

両親からは愛されず、周囲からは冷たくされますが、親友のジョーとは、心から信頼しあい、対等なつきあいをし、お互いに支え合っていました。そして、サイモンは、自分に神様のどんな計画があるのか探し続けていました。



冒頭で、大人に成長した親友のジョーが、ある墓の前に立って「あの奇妙な声の少年を私は生涯忘れない。それは彼の声でも、その小さな体のせいでもなく、彼が私の母の死を招いたからでもない。彼によって神を知ったからだ。サイモン・バーチが信仰を教えてくれた。私は信じる心を知った。」と語ります。サイモンの生き様がジョーの心を動かし、彼を信仰へと導いたのではないのでしょうか。

於： チャペル

上映時刻 J- 9:10 (入場 9:00~) ~11:10

S-13:00 (入場 12:50~) ~15:00